

キャラクターライズ例 ～彩度の調整～

ジーシー ナノコート® カラー



左: A3で製作した前歯クラウンに、
Aプラスを塗布して、A3.5に合わせた。
中: A3で製作した前歯クラウン
右: A3で製作した前歯クラウンに、
ホワイト(またはアイボリーホワイト)
を塗布して、A2に合わせた。



左: B3で製作した前歯クラウンに、
Bプラスを塗布して、B4に合わせた。
右: B3で製作した前歯クラウン



左: C3で製作した前歯クラウンに、
Cプラスを塗布して、C4に合わせた。
右: C3で製作した前歯クラウン

プロシモシェード、グラディアシェードを
使用した補綴物の彩度を上げる場合は
「ピンクオレンジ」がお勧めです。

GC

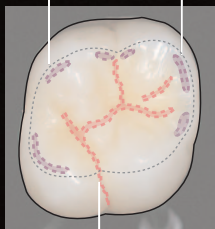
キャラクターライズ例 ～臼歯～

ジーシー ナノコート® カラー

咬合面

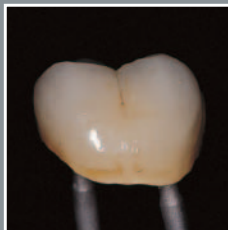


グレー：ラベンダー=5：1(透明感を表現)



レッドブラウン

頬側面

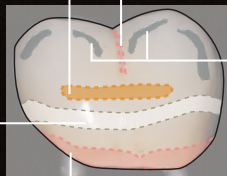


ピンクオレンジ

レッドブラウン

アイボリー
ホワイト

グレー



オリーブ or
レッドブラウン (歯根を表現)

キャラクタライズ例 ～前歯～

ジーシー ナノコート® カラー



ピンクオレンジ：オリーブ＝1：1（サービカル色を表現）

ピンクオレンジ

アイボリーホワイト：
ピンクオレンジ＝3：1

（クラックライナーを表現）

アイボリーホワイト
（白帯を表現）

アイボリー：
ピンクオレンジ＝4：1

（マメロンを表現）

オレンジ

グレー（切端の透明を表現）

アイボリーホワイト：オレンジ＝5：1
（インサイザルハイローを表現）

簡便法

ピンクオレンジ
（サービカル色を表現）

アイボリーホワイト
（白帯を表現）

グレー（切端の透明を表現）

色調ラインナップ

ジーシー ナノコート® カラー

A、B、Cそれぞれのシェードで彩度を上げるキャラクタライズ材です。製作した補綴物が彩度が低い場合に、目的のシェードまで彩度を上げることが可能です。



Aプラス



Bプラス



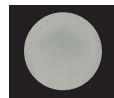
Cプラス

白帯、クラック、小窩裂溝などの様々な色調を表現するための、キャラクタライズ材です。それぞれの色調を混ぜ合わせて使用することも可能です。



ホワイト

(白帯や彩度を下げる場合)



アイボリーホワイト



イエロー

(イエローシフト又は調色用)



オレンジ

(オレンジシフト又は調色用)



ピンクオレンジ

(ピンクオレンジシフト)



ピンク

(ピンクシフト)



レッドブラウン

(小窩裂溝や隣接面等)



オリーブ

(歯根(カラー部)や隣接面等)



ラベンダー

(透明感を表現)



グレー

(透明感を表現)



ブルー

(透明感を表現)



レッド

(ガム色のキャラクタライズ又は調色用)

各キャラクタライズの希釈材や、仕上げのコーティング材としてご使用できます。「クリアー」とクリアーより液粘度の高い「クリアーHV」の2種類がございます。



クリアー



クリアーHV

使用ステップ ～表面にキャラクタライズする場合～

ジーシー ナノコート® カラー

1. 塗布面の処理



チェアサイド

超微粒子ダイヤモンドポイント(スムースカットff等)又は粗めのシリコンポイントで一層削る。

ラボサイド

25 μ mのアルミナサンドでブラスト処理。(圧力0.2MPa)

2. 洗浄



チェアサイド

水洗・乾燥。

ラボサイド

スチームクリーナー又は超音波洗浄器で洗浄した後、乾燥。

3. キャラクタライズ



チェアサイド

ラボサイド

ボトルをよく振って、ディスポディッシュなどに採取し、筆などでレジン表面に薄く塗布。

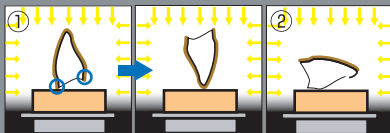
4. 光重合



チェアサイド

塗布面にファイバーロッドの先端を十分に近づけて光照射してください。

4. 光重合



光重合器と光照射時間

ラボライトLV-Ⅲ(Ⅱ)	5分
プチライトPL-I	5分
コービー	40秒
フリッポ(430Tip)	8秒
G-ライト	40秒

※通常のLED照射器(青色LEDのみ)では硬化しません。

- ① 必ず2cm以上の台にのせて、光照射をしてください。上から見てアンダーカットになる部位は重合されにくくなりますので、その場合は上下を逆さにして再度光照射してください。
- ② 片面のみ塗布した場合は塗布面を上にして光照射してください。

5. 仕上げ

クリアー、又はクリアーHVを塗布し、再度光照射。

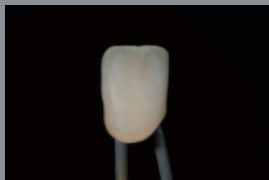
ご使用に際しては、添付文書に記載の注意事項をよく読んでください。

1. 準備

通法どおり、硬質レジンのおペーク、デンチンを築盛し、予備重合。

※ 未重合層を削った場合には、セラミックプライマーとリペアーアダプティブで処理した後、ナノコートカラーを塗布してください。

2. キャラクタライズ及び予備重合



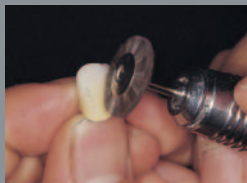
ボトルをよく振って、ディスポディッシュなどに採取し、筆などで未重合層の上に薄く塗布し、光照射。

3. エナメルの築盛



光照射後、硬質レジンのエナメルを築盛。

4. 最終重合及び研磨



各硬質レジン[®]の通法に従って、最終重合を行った後、研磨。

5. 完成



ご使用に際しては、添付文書に記載の注意事項をよく読んでください。